



古賀市記者懇談会（2月期）

令和6年2月19日(月)10時00分～

会場: 中会議室

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

①地域おこし協力隊が開く～古賀市農産加工品、新章へ～【P1】

【古賀市役所】(問い合わせは 農林振興課 中田、関東、長井=092-942-1120)

古賀市で新たな農産加工品の開発と、販路開拓に取り組む地域おこし協力隊の関東憲子(かんとりのりこ)さん。令和5年の赴任から1年、地元農業者らの協力のもと繰り返し試作した、ジャムやソースをお披露目します。試食会の後には、新商品の成り立ちや地域おこし協力隊での活動の振り返りをスライドで発表します。

商品に用いる材料は、あまおうやブロッコリー、スイートコーンなど小野地区の農産品のみを使用。多世代が食卓に取り入れやすいように、ジャムやペースト状に加工しているのが特徴です。試食会参加者からの多様な意見を取り入れ、今後の新たな商品開発に生かしていきます。

②やってみよう！身近な日用品で防災・減災 in I K E A新宮【P2】

【粕屋北部消防本部】(問い合わせは 予防課予防係 山本、春田=092-944-0021)

粕屋北部消防署とI K E A新宮が、九州初コラボで防災・減災イベントを開催します。消防署員によるI K E Aの商品を使った炊飯や洗濯の実演、水消火器・煙ハウス体験など、買い物ついでに楽しく学べるイベントです。

地震や台風などの自然災害を生き抜くには、日頃からの備えが大切です。突然の停電や避難所生活になった時、身の回りの物でいかに乗り切るか。そのカギを握るのは、身近な日用品。炊飯や洗濯など、日々の欠かせない家事をこなす便利な逸品に早変わりします。

③古賀郷土史研究会「鹿部山周辺 花鶴発見伝」を作成【P3】

【古賀郷土史研究会】(問い合わせは 吉住=090-1923-5664)

古賀郷土史研究会が、古賀市のコミュニティ活動補助金を活用して「鹿部山周辺 花鶴発見伝」を作成しました。

誕生から50周年を迎えた花鶴丘地区、書物では、花鶴丘の歴史、風俗、地勢や生活等、幅広い分野に関して日頃の研究成果や地域住民の寄稿をまとめました。鹿部・花鶴地区の新たな魅力を発見できる読み応えのある1冊に仕上がりました。

【お知らせ】

・2市7町の広報担当一押し「桜マップ」 経営戦略課

古賀市、福津市、粕屋郡内の桜の見どころを、一つのマップにまとめた「桜マップ」。地元をよく知る2市7町の広報担当者が、花見シーズンを前に独自の目線で桜の見どころを厳選して取りまとめました。(各自治体の広報紙3月号に掲載)

■全体の問い合わせ先

古賀市役所経営戦略課 澤木、大川=092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

●今後の記者懇談会の日程(予定)

・3月22日(金)13時30分～ 場所:古賀市役所応接室A

・4月25日(木)13時30分～ 場所:古賀市役所応接室A